

Inclusion委員会 2025年度 活動報告

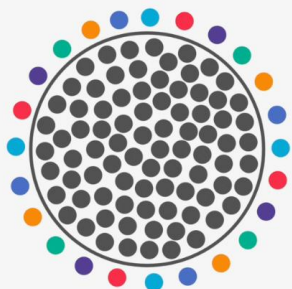
2026年3月18日

IDEMA Inclusion委員会

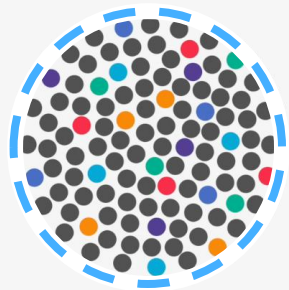
委員長 霜越正義（ウエスタンデジタルテクノロジーズ合同会社）

IDEMA[®]

Inclusion委員会 2025

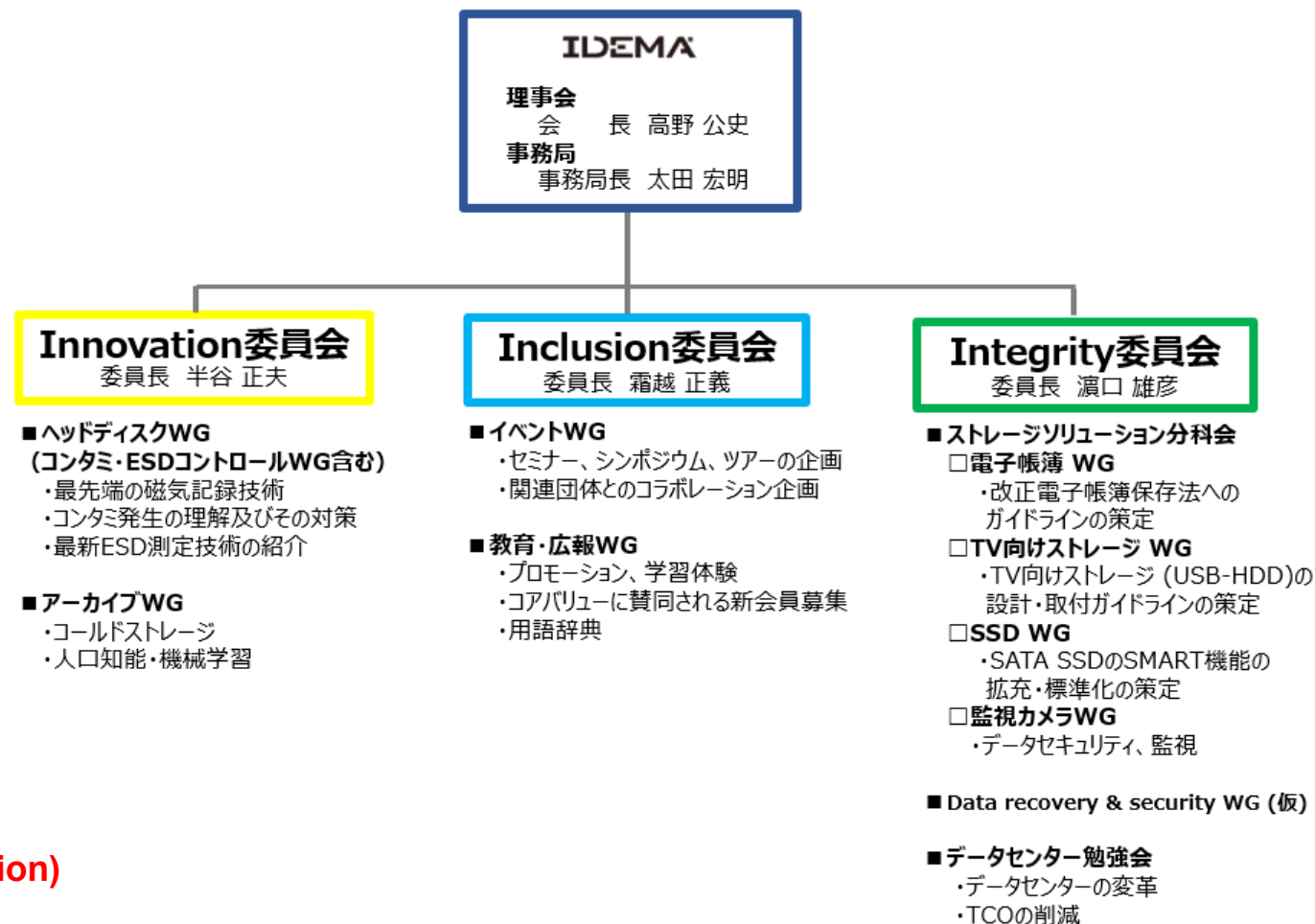


This is exclusion



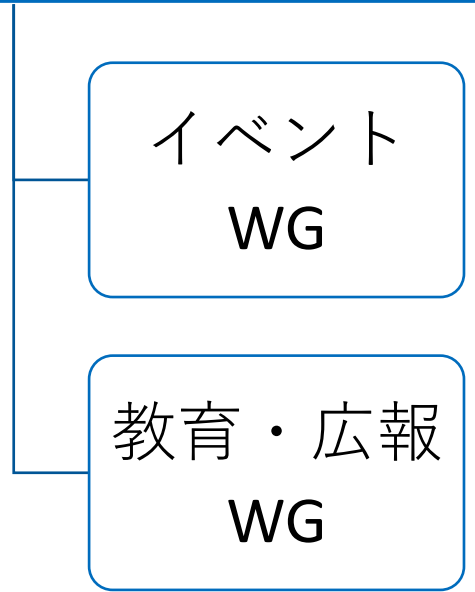
This is inclusion

- **New members who align to the core value**
- **Workshop, Seminar, Lab & Factory Tour, New Event**
- **Promotion, Public Relations, Learning experience(Education)**
- **Industry Standard**



Inclusion委員会メンバー

Inclusion 委員会



霜越 正義 (ウエスタンデジタルテクノロジーズ)

徳島 敬芳 (東芝デバイス&ストレージ)

高橋 啓史 (ウエスタンデジタルテクノロジーズ)

渡邊 淳 (マイボックス)

中澤 真一 (HOYA)

一居 和輝 (HOYA)

柴田 直樹 (日東電工)

IDEMA事務局 太田宏明、三浦尚子、勅使川原朋

Inclusion委員会 2025年度 重点活動項目

- Symposium、Seminarによる業界及び技術情報発信
 - 学生さんが参加できる企画も検討する

- IDEMA教育ビデオの発信

- AIやデータセンターの動向に関するセミナー
- HAMRや最新の磁気記録技術に関するシンポジウム
- マーケットセミナー
- データセンター見学イベント

- Internetを活用したIDEMAイベントやコンテンツの発信
 - SNS広告の活用

- IDEMA会員向け教育資料の掲載開始
- IDEMAブログの掲載開始
- ロゴやHPの更新に関する検討開始

5月オンラインセミナー『AI活用とこれからのデータインフラ』

IDEMA JAPANでは、近年急速に進展するAIの活用状況と、それに伴うデータインフラの変化に焦点を当てたセミナーを、5月27日（火）に開催いたします。

本セミナーでは、（株）日立製作所の影広達彦氏、東京大学の合田和生教授、（株）インテックの波田賢也氏、ニデック（株）の酒井哲平氏を講師としてお招きし、AIの社会実装に向けた取り組みや大規模データの管理手法、最新のデータセンター事情などについてご講演いただく予定です。

AIの社会活用が進む中で、これからのデータ活用やデータインフラに求められる要件を理解し社会が必要とする製品や技術を見極めることの重要性はますます高まっています。

本セミナーが、皆様の業務に役立つ最新情報を得る機会となれば幸いです。ぜひ奮ってご参加ください。

<https://www.idema.gr.jp/forumseminar/2025/2025seminar.php>

オンライン開催

■157名

<内訳> 会員：135名 非会員：2名 Academia：1名
個人会員：5名 講師：4名 理事：10名

日時	2025年5月27日（火） 13：30～16：40		
場所	zoomによるオンライン講演		
	IDEMA会員	一般（非会員）	
参加費	5月27日（火） 講演資料	無料 ダウンロード可	25,000円 ダウンロード可

※非会員の方には、ご請求書をPDFにてお送りいたします。（郵送希望の場合は、お申込みフォームにご住所情報のご入力お願い致します）
キャンセルの場合は、開催の1週間前までにご連絡ください。

※セミナー終了後に、公開可能な資料のみ公開いたします。
各自必要な方はダウンロードしてください。
参加されない方への資料転送、複写はご遠慮ください。

時間	タイトル	講演者
13:30-13:40	開会挨拶	IDEMA JAPAN 会長 高野 公史
13:40-14:20	社会インフラに向けた日立的AI技術と適用事例	株式会社 日立製作所 研究開発グループ Digital Innovation R&D 先端AIイノベーションセンター 主管研究長 影広 達彦 氏
14:20-15:00	情報通信環境のコア・インフラ データセンターのトレンド	株式会社 インテック ICTプラットフォームサービス事業本部 副本部長 兼 DCサービス事業部長 波田 賢也氏
15:10-15:50	データ管理ソフトウェア技術の動向や課題：黎明期から最近の生成AIまで	東京大学 生産技術研究所 教授 合田 和生 氏
15:50-16:30	データセンターの成長課題を解決する ニデックの冷却技術	ニデック株式会社 小型モータ事業本部 商品開発第1統括部 開発4部 部長 酒井 哲平 氏
16:30-16:40	閉会挨拶	IDEMA JAPAN Inclusion委員会 委員長 霜越正義

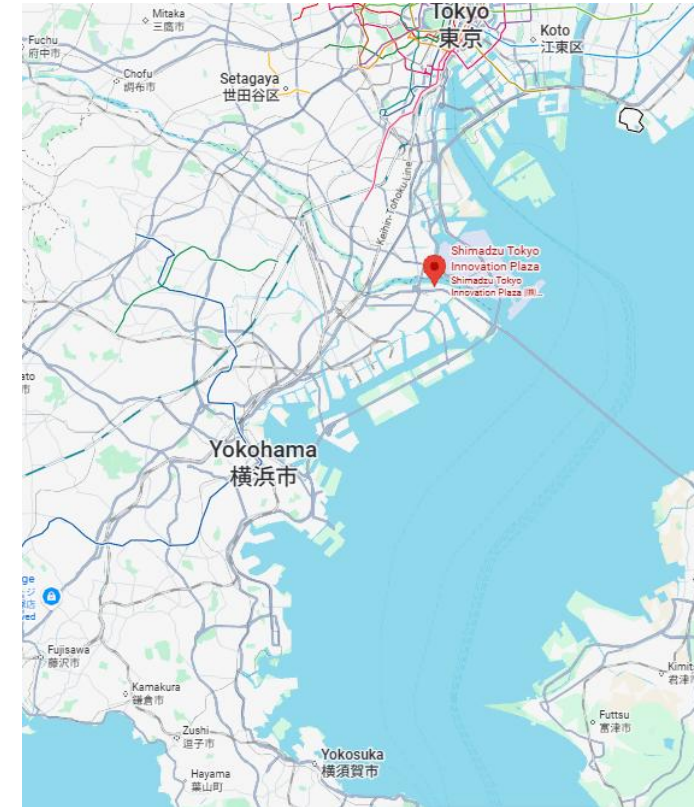
IDEMA Symposium Oct 17/'25

Theme

- **Zettabyte時代の到来：技術革新と応用の最前線**
- **The Future of Data Storage: Innovation for the Zettabyte Age**
- **Venue: Shimadzu Tokyo Innovation Plaza (Kawasaki, Kanagawa)**
https://www.shimadzu.co.jp/research_and_development/tokyo-innovation-plaza/
- **Social Event: Captain's Grill and Bar**
- Symposium focusing on **“Technologies of Storage and Big Data”**



Human Genome Center





The Future of Data Storage: Innovation for the Zettabyte Age

IDEMA

会員	101
非会員	5
個人会員	3
Academia	1
プレス	1
申込合計	111
理事関係	13
講師	9
アテンド	2
Shimadzu	4
合計	28
	139

非会員企業：積水化学工業、東洋鋼鈑、リード
日本タングステン、華為技術日本



Shimadzu
Tokyo
Innovation

Plaza
IDEMA, All Rights Reserved

IDEMA

IDEMA オンラインマーケットセミナー

- 3/13、7/10、12/2 開催
- テーマ “HDDを中心とした最新のストレージ市場動向の紹介”
 - <https://www.idema.gr.jp/forumseminar/seminar/>

3/25	7/15	12/2
テクノシステムリサーチ(TSR) 楠本一博 氏 Storage Market Outlook	テクノシステムリサーチ(TSR) 楠本一博 氏 Storage Market Outlook	
TrendFOCUS John Chen氏 HDD and Tape Will Continue to Provide Critical Mass Storage Well into the Future Despite the Growth of Flash	TrendFOCUS Don Janette氏 Uncertainty Remains, with Only Data Center Showing Signs of Strength	TrendFOCUS John Chen氏 Comparing the AI Cycle to Past Bubbles

事業所見学イベント

東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター（HGC）訪問レポート： 最先端のスーパーコンピュータを活用したゲノムデータ解析の最前線

2025年10月に開催予定のIDEMAシンポジウムに向けて、私たちIDEMA JAPANのメンバーは、東京大学医科学研究所にあるヒトゲノムセンター（HGC）を訪問しました。今回の訪問では、スーパーコンピュータ「SHIROKANE」のシステム構成やストレージの運用状況を確認し、現場の方々と直接意見交換を行いました。

➤ 医療とAIを支えるスーパーコンピュータ「SHIROKANE」

HGCは、がんや感染症などの診断・予防・治療に向けたゲノム（生物が生きていくために必要な遺伝情報のセット、人間の場合はDNAに書き込まれた30億の塩基対の情報）研究を推進する、日本を代表する研究機関です。AIを活用したゲノム解析や、倫理・法制度に関する研究、全国の研究者へのスーパーコンピュータ提供など、幅広い取り組みを行っています。

今回見学したスーパーコンピュータ「SHIROKANE」は、近年導入された2世代のシステムで構成されており、ゲノム解析やディープラーニングなどの用途に対応しています。大容量かつ高速なストレージを備え、全国の研究者に利用されています。



次世代データセンターの冷却革命：NEC ネットズエスアイの液浸冷却技術を見学！

2025年7月22日、私たちはNEC ネットズエスアイ 川崎技術センターを訪問し、注目の「液浸冷却技術」の実証設備を見学してきました。AIサーバーの高発熱に対応する次世代冷却技術として、業界内外から熱い視線が注がれているこの技術。その最前線を体感した様子をレポートします！

➤ 液浸冷却とは？なぜ今注目されているのか

AIや高性能GPUの普及により、データセンターの発熱量は年々増加しています。従来の空冷方式では限界が見え始めており、より効率的な冷却手段として「液浸冷却」が注目されています。

NEC ネットズエスアイが採用しているのは「一相式液浸冷却」。これは、サーバーを冷媒液に直接浸し、液体のまま熱を吸収する方式です。冷媒が気化しないため、構造がシンプルでメンテナンス性にも優れています。

➤ 実証設備を見学：PUE 1.04の驚異的な効率

見学では、屋外に設置されたコンテナ型の液浸冷却設備や、ロビーに展示された小型デモ装置を視察。NEC ネットズエスアイの技術陣から、冷却効率や設計思想について詳しい説明を受けました。

特筆すべきは、PUE（Power Usage Effectiveness）が1.04という驚異的な数値。これは、ほぼすべての電力がIT機器に使われていることを意味し、従来の空冷方式と比べて圧倒的な省エネ性能を実現しています。



今後に向けて

より関心の高いイベントと会員増を目指して

テーマ

ストレージ・AI関連最新の技術動向に関心高い

会場

Location / 設備 vs 参加費、費用の兼ね合い
(会員)企業の施設活用

参加者

IDEMA非会員へのアピールと会員への勧誘
SNSの活用

Inclusion委員会 2026年 活動計画

Inclusion委員会 2026年度 重点活動項目

- **Symposium、Seminar**による業界及び技術情報発信
 - AIや最先端技術もカバー
 - 学生さんが参加できる企画も検討する
- **Internet**を活用した**IDEMA**イベントやコンテンツの発信
 - ロゴやHPの更新
 - 教育資料の補強
 - SNS広告の活用

2026年度 イベント方針

2026年度は下記のイベント開催を予定

- Symposium (10~11月)
- Seminar (4~6月)
- QuarterlyマーケティングSeminar
- 事業所見学会 (7~8月)
- 活動報告会

参考：2024年度イベント参加費

	会員	非会員	備考
Symposium	¥20,000	¥40,000	会場にて開催 懇親会含む
Seminar	¥0	¥25,000	オンラインの場合
Market Seminar	¥0	¥10,000	オンライン
活動報告会	¥0	¥0	オンライン

2026年度 活動計画



2026年セミナー・シンポジウムの計画

	テーマ（検討中）	時期	開催形式 会場	主な題目、講演者 (予定)
IDEMAセミナー	最先端技術の最前線 量子コンピューター スピントロニクス	5-6月	Web開催	量子コンピューター（IBM？） 光電融合 スピントロニクス
IDEMAシンポジウム	HDDやテープを支える最新技術	10月	Shimadzu Tokyo Innovation Center Hybrid開催	Seagate, 東芝, WD, IBM, Resonac, TDK etc Academia, 大学



Thank you